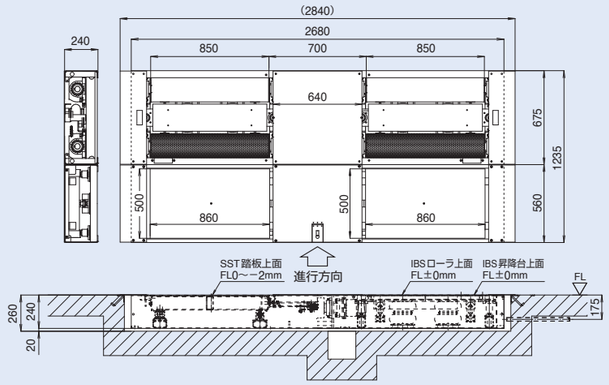
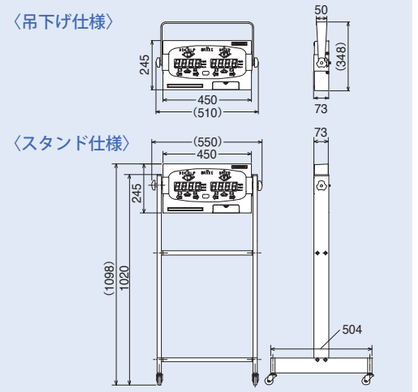
■本体寸法図



■指示計寸法図



■本体主要諸元

商品型式		ABS-380
サイドスリップテスタ	型式	SST-380
	型式試験番号	JASEA-A-27
	類別	ABS1
	許容輪荷重 (kg)	1,800
	方式	左右一体式
	最大測定量 (mm/m)	IN・OUT　15
	踏板寸法／内寸 (mm)	500×860 ／ 690
	本体寸法 (W×D×H) (mm)	2,680(2,840)×560×240〔( )部寸法はサイドカバーを含む〕
	本体重量 (kg)	250
	表面処理	平板表面塗装
	連結方式／固定方式	分離式／ピン式
	検出方式	電気式ポテンションメータ
ブレーキ・スピード複合試験機	型式	IBS-380
	型式試験番号	JASEA-B･S-39
	類別	ABS1
	許容輪荷重 (kg)	1,800
	検出方式	制動力：ひずみゲージ式トルクセンサ／速度：エンコーダ
	最大制動力 (daN)	1,200【12,000N】
	最大測定速度 (km/h)	120
	構成	4本ローラ2軸式
	速度ローラ／ブレーキローラ	フラットローラ／ローレット加工＋ニッケル溶射
	外径×長さ／内幅×外幅 (mm)	φ185×850 ／ 700×2,400
	本体寸法 (W×D×H) (mm)	2,680(2,840)×675×240〔( )部寸法はサイドカバーを含む〕
	本体重量 (kg)	550
	前後軸間隔 (mm)	412.4
	回転数(ブレーキテスト時) (rpm)	3.6 ／ 4.3(50 ／ 60Hz)
	中間リフト	昇降台 左右 各1 ／ベローズ 左右 各2
	ローラブレーキ方式	ブロックブレーキ式・中間リフト連動式
	使用電動機 (V/kw)	AC200・3相　0.75×1基
	使用空気圧 (Mpa)	0.7(7.1kgf ／ cm²)
指示計		デジタル
操作方法		ワイヤレスリモコン(赤外線)

オプション

■ ブザーランプユニット(IBS-OP13A)　■ 有線式リモコン(ABS-380-R)
■ 高耐久仕様 中央・サイドカバー　＊型式についてはお問い合わせください

■指示計諸元

サイドスリップ量(最小) (mm/m)	IN15 ～ 0 ～ OUT15 (0.1mm/m)
制動力(最小) (daN)	0 ～ 1,200 (1daN) (1,201daN以上でフラッシング)
制動力使用範囲 (daN)	40 ～ 1,200 (39daN以下で数値表示器の4桁目に□が表示されます)
速度(最小) (km/h)	0 ～ 120 (0.1km/h) (120.1km/h以上フラッシング)
使用電源 (V/A)	AC100/3
指示計寸法(W×D×H) (mm)	450×73×245

■ツイン・コンビネーションテスタ主要諸元

商品型式		ABS-380A4W2
型式		SST-380 ／ IBS-380×2台
型式試験番号		JASEA-A-27 ／ JASEA-B･S-39
類別表示		SST　ABS1
		固定側　ABS1
		移動側　ABS1・MV4
構成		SST
		固定側 IBS ／移動側 IBS、移動装置
許容軸重	(kg)	3,600
移動装置	移動距離 (mm)	1,500(最少ホイールベース　1,800～)
	移動方法	ギヤモーター・ローラチェーン
	ギヤモーター (V/kw)	3相　200　0.75×1
安全装置	移動側固定方法	エアシリンダ×2
	使用空気圧 (Mpa)	0.7(7.1kgf ／ cm²)
	インターロック装置 (ローラ速度2km/h以上)	リフト上昇禁止 ホイールベース移動禁止
	車両固定方法	ロックチェーン
制御方法		シーケンサー制御
操作方法		有線式リモコン

オプション

■ ワイヤレスリモコン(ABS-WF-WR)　■ 簡易光電仕様(WF-L)
＊IDIS ／ CS仕様の場合はお問い合わせください

注記	daN(デカニュートン)=×10N 制動力単位"daN"(デカニュートン)の"da"は×10倍を意味します。指定整備記録簿に制動力値を記入する際は指示値を10倍にした値を記入してください。

※本仕様・形状等は改良のため、予告なく変更することがありますのであらかじめご了承ください。

安全に関するご注意　●ご使用の前に「取扱説明書」をよくお読みの上、正しくご使用ください。

株式会社イヤサカ
本社／〒113-0034 東京都文京区湯島3-26-9
TEL.03-3833-6110　FAX.03-5688-7074
http://www.iyasaka.co.jp

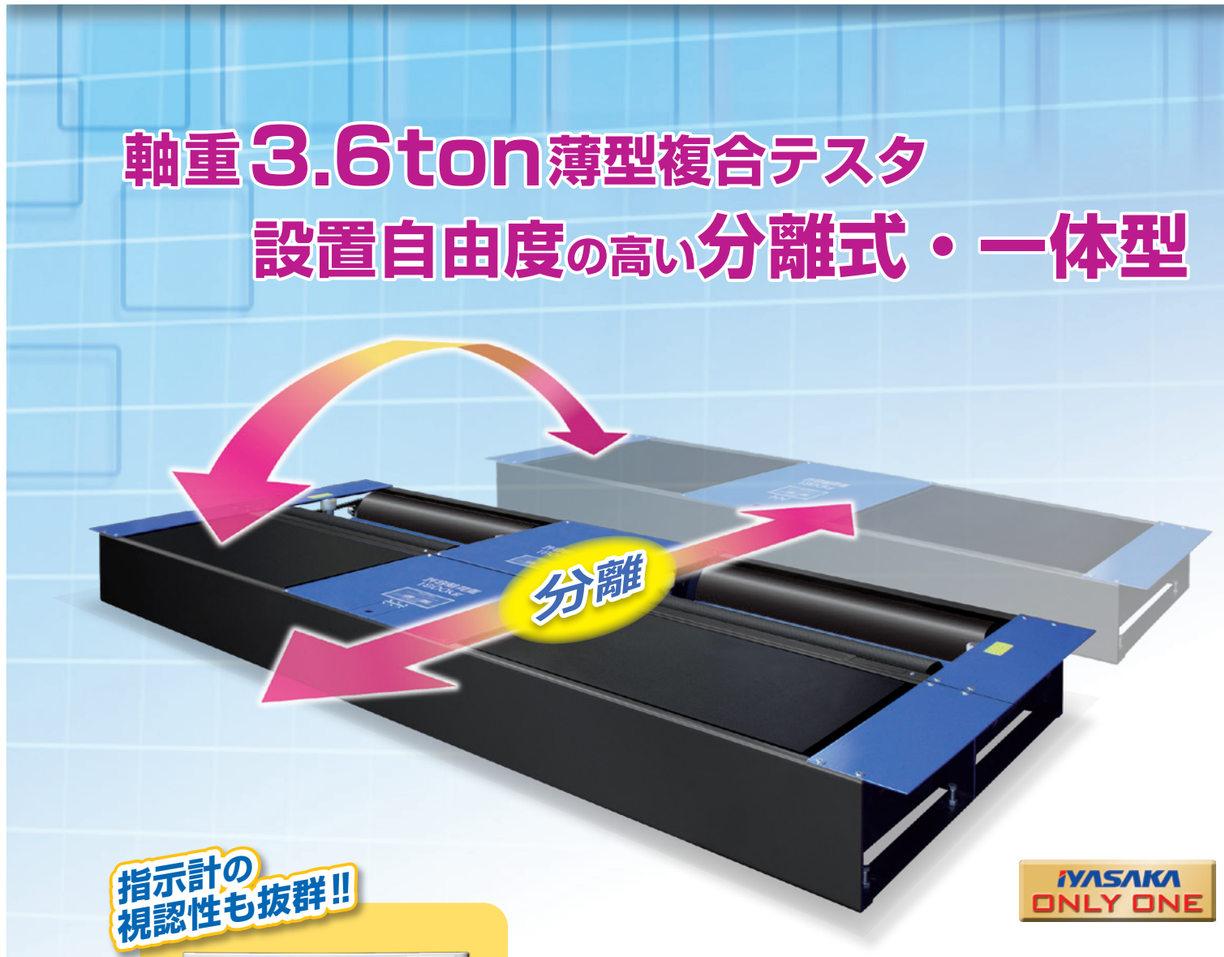
札幌支店　〒003-0873　札幌市白石区米里3条2-1-5　☎(011)875-7100(代)
仙台支店　〒983-0835　仙台市宮城野区大梶10-23　☎(022)257-3251(代)
東京支店　〒113-0034　東京都文京区湯島3-26-9　☎(03)3833-6116(代)
関東支店　〒113-0034　東京都文京区湯島3-26-9　☎(03)3833-6117(代)
名古屋支店　〒460-0012　名古屋市中区千代田5-14-28　☎(052)251-5831(代)
大阪支店　〒541-0058　大阪市中央区南久宝寺町4-3-6　☎(06)6251-8581(代)
広島支店　〒739-0323　広島市安芸区中野東2-4-31　☎(082)892-0391(代)
福岡支店　〒812-0871　福岡市博多区東雲町4-3-8　☎(092)581-8480(代)
本社営業部　〒113-0034　東京都文京区湯島3-26-9　☎(03)3833-6114(代)
本社営業部海外営業課　〒113-0034　東京都文京区湯島3-26-9　☎(03)3833-6115(代)

CAT-0914T303(5)

サイドスリップ ブレーキ・速度計複合試験機

トリニティテスタ

ABS-380



Side-Slip / Brake / Speed "Trinity Tester"

IYASAKA

軸重3.6tonの薄型複合テスタが新登場

軸重が3tonを
僅かに超える車両で
お困りではありませんか？

イヤサカはお客様の
その**悩みを解消する**
提案をいたします。

トリニティテスタ（ABS-380）は、軸重3.6tonまでの車両の測定を可能にしたサイドスリップ・ブレーキ・速度計複合試験機です。
中型トラック、架装車（ユニック・パッカー車等）にも対応しています。

ABS-380

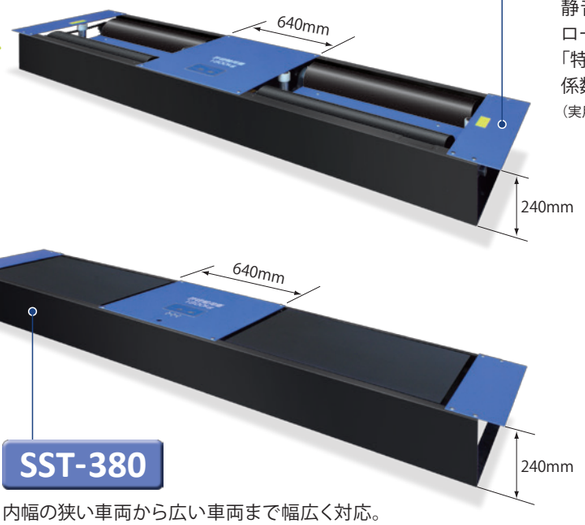
サイドスリップ・ブレーキ・速度計複合試験機　トリニティテスタ

サイドスリップ・ブレーキ・スピード 分離式・一体型を実現！

一体型での設置寸法は本体幅2,840mm※、本体長1,235mm、本体厚さが薄型240mmの省スペース。※サイドカバー含む
ブレーキ・スピード複合テスタ部とサイドスリップテスタ部を分離して設置することもできます。

■さまざまな工夫で、機能をグレードアップ

- ローラ上面を中間リフト上昇時FL面と同一高さに設定し、最低地上高の低い車両も安心測定。
- ブレーキ駆動モータを0.75kw1基にする事により、省エネも実現。 eco 省電力化！

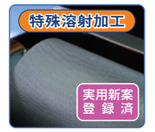


SST-380

内幅の狭い車両から広い車両まで幅広く対応。
左右踏板分離式の採用により高精度な測定が可能。

IBS-380　音の静かな静音ローラ・チェーンの採用

ブレーキ測定用ローラは、定評のある静音ローラを更に進化させました。ローレット加工したローラの表面に「特殊溶射加工」を施して、高い摩擦係数と耐久性を確保しました。
（実用新案登録済）



静音ローラ

静音チェーン

■ モータ駆動装置対応
ローラをモータで回転させて、スピードメータを計測するモータ駆動装置の取付も可能です。（7.5 / 15 / 22kwの設定があります。）

モータ駆動装置

■ システム接続対応
ABS-380は弊社の検査ラインシステム、「IDIS検査ラインシステム」および「コンサートシステム」に接続できます。この場合、IDISシステムの液晶モニタに計測値および合否判定が表示されます。

IDIS検査ラインシステム

■ 簡易式ガイドローラ
BSテスターに取付け、FF車・4WD車測定時に前輪が左右にふらつくのを軽減させる為のガイドローラです。取付は固定レバーを下げるだけで簡単操作です。
型式：MGR-350（IBS-380用/左右1組）

簡易式ガイドローラ

ABS-380　デジタル指示計

サイドスリップ・ブレーキ・スピードを1台で表示

特長

- ■見やすい高輝度大型LED
- ■ワイヤレスリモコンで楽々操作
- ■サイドスリップ、ブレーキ、スピードの切り替えもワイヤレスリモコンでワンタッチ

ワイヤレスリモコン（標準付属品）

操作を運転席から降りることなく効率的に行えます。

- 中間リフト　上昇・下降操作
- サイドスリップ・ブレーキ・スピードテストの表示の切替。
- 電源ON・OFF

表示項目

サイドスリップ
- IN、OUTのリアルタイム値
- ピーク値のホールド
- 測定値

ブレーキ
- 制動力のリアルタイム値
- ピーク値のホールド
- 左右輪の和および差

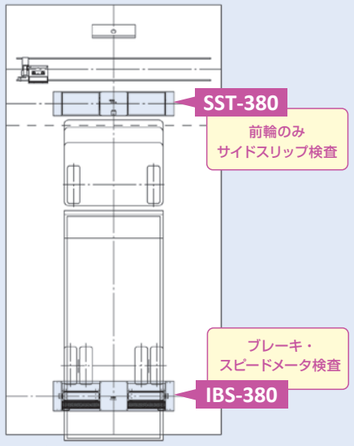
スピード
- 速度のリアルタイム値
- 速度のホールド値
- 基準速度（40km/h）との差

ブザーランプユニット（オプション）
商品型式：IBS-OP13A

サイドスリップ・ブレーキ・スピードテスト測定時の判定をランプと音でお知らせします。

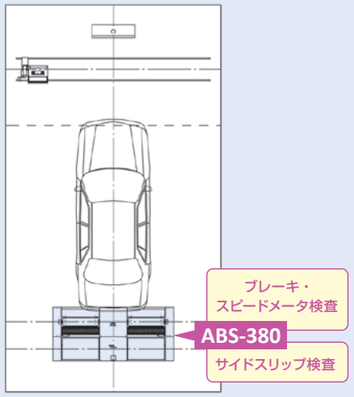
レイアウトが自由な分離設置・一体型設置例

分離レイアウト例



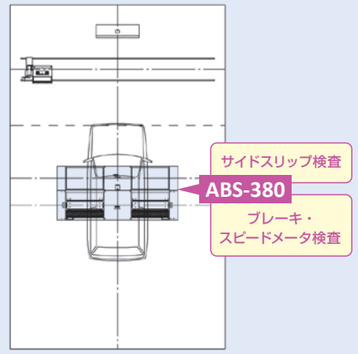
▲分離スペースのレイアウトです。

一体型レイアウト 前サイドスリップ例



▲前後両輪でのサイドスリップ検査が可能なレイアウトです。

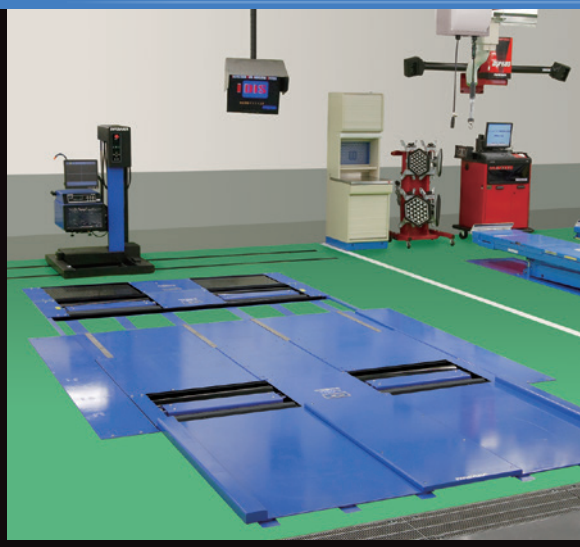
一体型レイアウト 後サイドスリップ例



▲省スペースのレイアウトです。

ツインコンビネーションテスタ

TWIN COMBINATION TESTER



▲ABS-380 + IBS-380 の移動装置設置例

ABSテスタと移動装置の組合せ設置を実現。4WD車も車両移動なくラクラク測定。

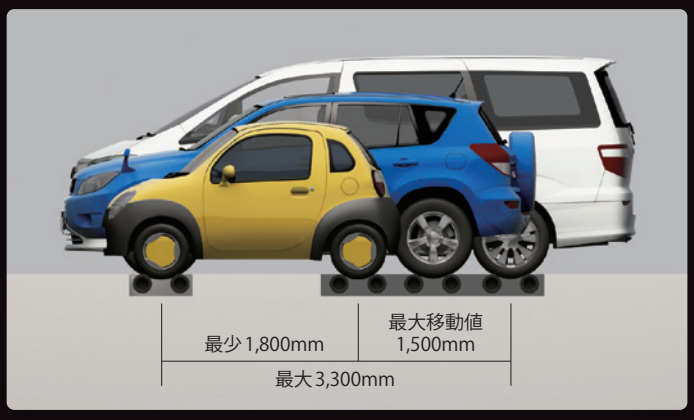
ブレーキ・速度計試験機のツイン設置

ABS-380はブレーキ・速度計試験機(IBS-380)を増設設置することで4輪駆動車の測定時、車両を移動することなく計測ができます。
フリーローラを設置する必要がなく、設置スペースも小さくすることができます。確実・簡単に高い精度で効率のよい作業を実現します。

ホイールベースの設定

ホイールベース移動範囲…1,500mm。
最小1,800mm ～ 最大3,300mm。

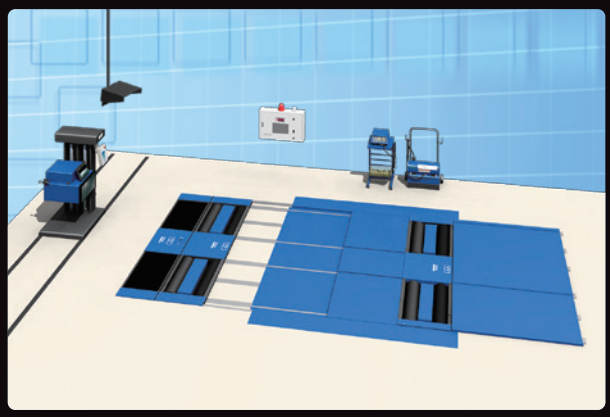
- 前側テスタを固定し、後側テスタをリモートスイッチにより、ホイールベースに応じて自在に設定が可能です。
- ホイールベースは最小1,800mm～最大3,300mmに対応できます。



ツイン設置レイアウト例

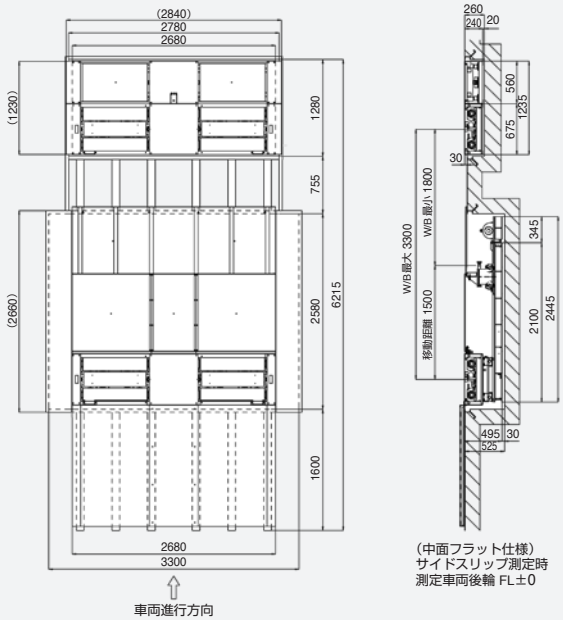
- サイドスリップテスト以外は車両を移動させる必要がありません。
- サイドスリップテスト時の後輪設置面フラット化を実現。
- 狭いスペースでのレイアウトが可能です。
- ヘッドライトテスタ、後輪用ブレーキ・速度計試験機が前後移動します。

※テスタ上でライト計測をする場合は運輸支局、整備振興会への確認が必要となりますのでご相談下さい。

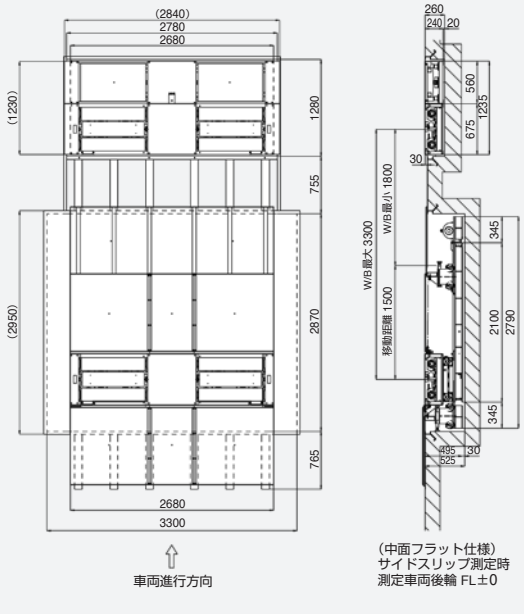


■ツインコンビネーションテスタ 全体図

〈標準配置例〉



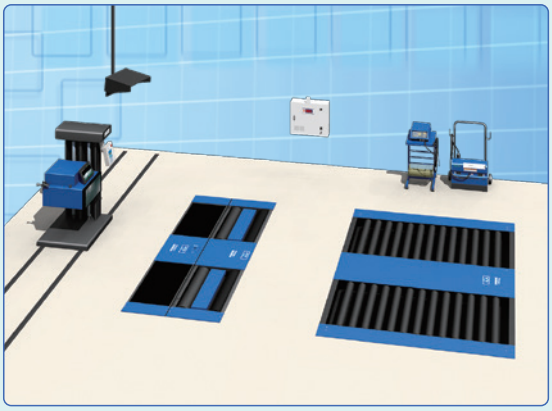
〈スライドプレート短縮配置例〉



フリーローラ・ポータブルフリーローラ

FREE ROLLER
PORTABLE FREE ROLLER

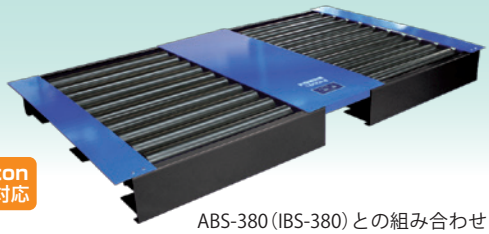
簡単設置で、初期コストを軽減！ & スピーディなセッティングで、短時間測定が可能！



フリーローラ設置レイアウト例

●4WD車への対応が簡単に実現。
●フリーローラは2つの仕様があり、各種ホイールベースの設定に対応が可能です。
※テスタ上でライト計測をする場合は運輸支局、整備振興会への確認が必要となりますのでご相談ください。
※安全にご使用いただく為、FF専用ロックチェーン等のご使用をおすすめします。

フリーローラ



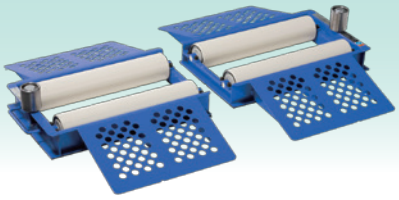
3.6tonまで対応

ABS-380（IBS-380）との組み合わせにより、4WD車のスピードメータ計測が乗り込むだけで可能です。

商品型式	HR-3810	HR-3813
許容輪荷重 (kg)	1,800	
許容試験速度 (km/h)	50	
ローラーロック方式 (kg)	エア駆動エアバック方式	
使用エアー圧 (MPa)	0.5	
ローラ径×長さ×本数 (mm)	φ106×875×10本×左右	φ106×875×13本×左右
寸法（サイドカバー部含む）(W×D×H) (mm)	2,840×1,660×240	2,840×2,110×240
適用ホイールベース (mm)	1,800～3,000	1,800～3,450

ポータブルフリーローラ

▼スタンド（オプション）



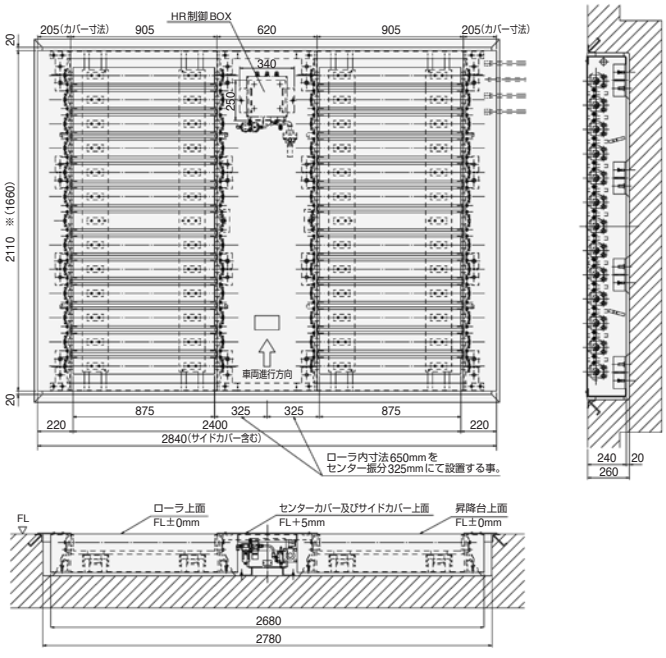
フルタイム4WD車のスピードメータ試験用に使用する補助ローラです。

収納/移動に便利な車輪付き

商品型式	IFR-600	IFR-750
許容輪荷重 (kg)	600	750
許容試験速度 (km/h)	50	50
ローラ径×長さ×本数 (mm)	φ89×460×2本×左右	φ114.3×560×2本×左右
サイドローラ	φ80（外側1ヶ）	φ60.5（外側1ヶ）
寸法 (W×D×H) (mm)	573×840×154	738×990×170
質量 (kg)	約19.5（片側）	約32（片側）
オプション型式（スタンド）	IFR-600-ST	IFR-750-ST

■フリーローラ寸法図〈HR-3810 / HR-3813〉

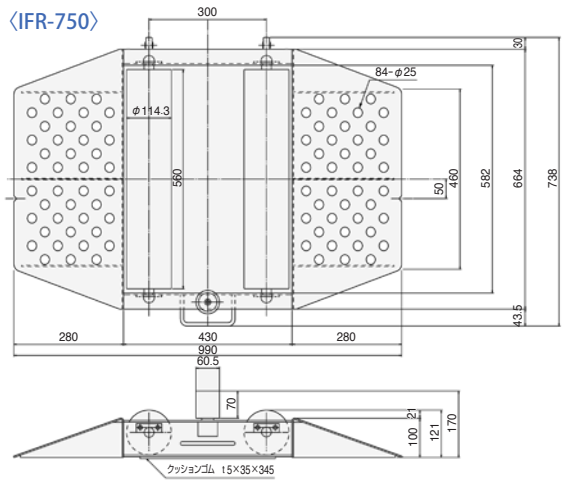
〈HR-3813〉



※（ ）内寸法は10本タイプの<HR-3810>です。

■ポータブルフリーローラ寸法図

〈IFR-750〉



〈IFR-600〉